

超臨界流体イオニクスの基礎と材料・エネルギー・バイオプロセス応用

～ 超臨界流体の物理化学とプラズマ科学が切り拓く新しい学問領域 ～

(参加費無料)

日時：2013年9月27日(金) 12:30-16:45

場所：東京工業大学 田町キャンパス(<http://www.titech.ac.jp/about/campus/t.html>)
キャンパスイノベーションセンター 2階 多目的室3

主催：文部科学省 科学研究費補助金 新学術領域研究
「プラズマとナノ界面の相互作用に関する学術基盤の創成」

協賛：化学工学会 超臨界流体部会
応用物理学会 プラズマエレクトロニクス分科会
繊維学会 超臨界流体研究委員会

プログラム：

- 12:30-12:35 「はじめに」 寺嶋 和夫 (東京大学)
- 12:35-13:10 「分子表面電荷分布を利用した超臨界二酸化炭素に対する溶解度の推算」
下山 裕介 (東京工業大学)
- 13:10-13:45 「臨界点近傍の密度揺らぎ場におけるプラズマ現象」 寺嶋 和夫 (東京大学)
- 13:45-14:20 「超臨界流体の溶液化学－分子分光学からのアプローチ－」
木村 桂文 (同志社大学)
- 14:20-14:55 「超臨界流体中レーザーアブレーションプラズマ
－ 生成、診断、超微粒子生成への応用 －」
高田昇治 (名古屋大学)、後藤 元信 (名古屋大学)、佐々木浩一 (北海道大学)
- 14:55-15:10 休憩
- 15:10-15:45 「超臨界ナノプレーティングを用いたセラミックス/金属薄膜積層技術」
曾根 正人 (東京工業大学)
- 15:45-16:20 「超臨界流体プラズマの物質変換への応用」 後藤 元信 (名古屋大学)
- 16:20-16:40 総合討論
- 16:40-16:45 閉会の辞 白谷 正治 (九州大学)

幹事：後藤 元信 (名古屋大学)、佐々木 浩一 (北海道大学)、寺嶋 和夫 (東京大学)

問い合わせ先：寺嶋 和夫 (東京大学) kazuo@plasma.k.u-tokyo.ac.jp